

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	森本 榮
担当業務	2. 理学療法における学術及び科学技術の振興に資する事業 2) 学術・研究普及事業 学術誌発行事業 HP での学術情報提供事業 3) 学会事業 学術大会・研究会等の開催 4) 理学療法科学の発展に寄与する助成事業 理学療法研究助成事業 日本理学療法学会連合・法人学会・研究会の適切な業務執行を支援しつつ、そのための協会助成金が適切に運用・支出されているかを監視している。

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
4 月 13 日		学会連合支援係会議	WEB
4 月 14 日		学会連合理事会・組織運営協議会	WEB
4 月 30 日		学会連合期末監査	六本木
5 月 11 日		学会連合支援係会議	WEB
5 月 12 日		学会連合理事会	WEB
5 月 14 日		日本理学療法士協会期末監査	WEB
5 月 15 日		日本理学療法士協会理事会	六本木
5 月 27 日		第 1 回 1 億円プロジェクト運営部会	WEB
6 月 5 日		日本理学療法士協会総会	六本木
6 月 8 日		学会連合支援係会議	WEB
6 月 9 日		学会連合理事会	WEB
6 月 25 日		学会連合総会	六本木
6 月 28 日		日本理学療法士協会常任理事会	WEB
所感	・学会関連では、2022 年度社員総会を学会連合・法人学会・研究会が開催し、法人化 1 年目を無事に終えられた。初年度は各学会間での各種規定が取り決められ活発な連合調整が行われた。2022 年度 4 月より学会連合職員 1 名を雇用し、学会事務局体制の整備が始まった。初年度はコロナの影響もあり活動に支障をきたした学会もあるが、各学会の主たる事業である研究事業のさらなる推進、学会活動の見える化などを含めて支援していく。 ・理学療法ガイドライン第 2 版は会員限定で WEB 版を公開し、書籍版からさらに充実した内容を会員に提供することができた。著作権を学会連合へ譲渡したことに		

	より今後は学会連合で管理および運用され、発行より一定の期間を経過後、Minds への掲載を見込んでいる。 ・1 億円プロジェクトはコロナ禍による延長を認めてきたが、残すところ 2 件の研究となった。研究成果の広報について、専門家向け、会員向け、行政向けなど対象に応じた手法について検討し、報告のフレームを部会で検討する予定である。また、今後の研究助成のありかたについても検討している。
報告日	2022 年 8 月 1 日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。